

建設環境委員会

安全で快適な暮らしやすいまちづくりを目指して！

建設環境委員会では、道路・橋梁、下水道などインフラの維持管理、またごみ処理施設の整備や省エネルギーなど環境に関する事項を審査します。



現地視察の様子

委員会年間活動計画

【建設分野】

●入曽駅周辺整備事業について

調査項目：①旧駅舎解体撤去、土地区画整理事業における換地処分等について

●官民連携まちづくり（都市再生）について

調査項目：②官民連携まちづくりの進め方

【環境分野】

●地球温暖化防止対策について

調査項目：③カーボンニュートラルの実現に向けた公共施設の取り組みについて

●サーキュラーエコノミーの推進について

調査項目：④廃食油リサイクルの現状について

人口減少や少子高齢化が進行しているなか「官民連携のまちづくり」が注目されています。駅周辺等の都市再生を他の自治体が実施している先進事例について調査を行います。

廃食油の再利用はサーキュラーエコノミー（循環型社会）推進を助け、バイオディーゼル燃料としての活用はカーボンニュートラルの実現にも貢献すると考えられることから、現在の実施状況を調査します。



（後列左から）内藤光雄委員、加賀谷勉委員、大島政教委員、町田昌弘委員、三浦和也委員

（前列左から）酒井英男委員長、橋本亜矢副委員長

議会運営委員会

市民にも分かりやすい議会運営に向けて

市議会の運営、会議規則、委員会の条例、議長の諮問に係る事項、議案、陳情などの取り扱いを協議します。また定例会の振り返りをしっかり行うことで、市民に分かりやすい市議会となるよう、検討を行います。

年間テーマについて

●議会デジタル化の推進

狭山市議会のデジタル化の推進については、議会内のICTプロジェクトチームと連携し、適正かつ効果的に情報を活用できる環境を整備することで、開かれた議会、さらには市民サービスの向上に結び付くよう、検討を進めてまいります。

●主権者教育

子どもたちが政治や社会のことに関心を持ち、それを「自分ごと」として考えた上で、選挙などに主体的に参加することの意識づけ

となる、狭山市議会「子ども向けのプログラム」について検討を行います。

●災害対応

実際の災害をシミュレーションし、情報共有、安否確認等を含めた、避難訓練の計画と実施を検討します。



（後列左から）土方隆司委員、酒井英男委員、豊泉正人委員、田中寿夫委員、菅野淳委員、大沢えみ子委員

（前列左から）笹本英輔委員長、広山清志副委員長